

＜実 施 概 要＞

1 趣 旨

人格を形成するうえで重要な時期にある中学生が、学校生活や家庭生活などを通じて、日頃考えていることや実践していることを発表することにより、中学生自身が社会性や自主性を培うとともに、青少年の健全育成に対する市民の理解を深める。

2 主 催

豊田市青少年健全育成推進協議会

3 後 援

豊田市

4 協 力

豊田市青少年育成アドバイザー会

5 募集対象

豊田市立中学校及び特別支援学校中学部在校生

6 意見文の内容

- (1) 社会や世界に向けての意見、将来への希望や提案など
 - (2) 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど
 - (3) こども・若者の権利に関すること
 - (4) テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会のさまざまなできごとに対する意見や感想、提言など
- 以上、4つの中のいずれかに該当し、心に思い、考えていることや感じていることなどを、中学生らしい自由でユニークな発想で、飾り気のない言葉でまとめたもの

7 募集期間

令和6年3月6日（水）～令和6年4月26日（金）

8 応募の状況

豊田市立中学校合計28校から4,690点の応募があった。

9 審査日程

- (1) 第1次審査（作品審査）
令和6年5月14日（火）午後2時～午後4時
豊田市役所 東庁舎4階 東41会議室
各中学校から推薦された28名の作品を審査し、10名を選出した。
- (2) 第2次審査（意見発表審査）
令和6年6月8日（土）午後1時30分～午後4時30分
豊田市民文化会館 小ホール
第1次審査で選ばれた作品は、第41回豊田市中学生の主張発表大会で、1人5分以内で発表。優秀賞5名、優良賞5名、共感賞1名、WE LOVE とよた賞1名を選考した。

10 審査基準

書類審査（令和6年5月14日）

審査項目	観点・留意点	配点
1 論旨・内容	①自己体験に基づく自分なりの視点や建設的考えが主張されているか（15点） ※他者への中傷や批判になっていないこと ※考え方に矛盾や飛躍がないこと	40点
	②理論や知識に片寄らず、対策や実践に移しているか（15点）	
	③対策や実践が周囲の環境（他者や地域等）に良い影響を与えているか（10点）	
2 表現	①文法的な表現の誤りや誤字・脱字はないか（2点）	7点
	②主張・訴えたいこと等、強調点が工夫されているか（5点）	
3 発表性	意見発表できる話し言葉になっているか（3点）	3点

意見発表審査（令和6年6月8日）

審査項目	観点・留意点		配点
1 論旨・内容	①考察（15点）	①自己体験に基づく自分なりの視点や建設的考えが主張されているか ※他者への中傷や批判になっていないこと ※考え方に矛盾や飛躍がないこと	40点
	②主張（15点）	理論・知識のみに片寄らず、対策や実践に移しているか	
	③行動（10点）	対策や実践が周囲の環境（他者や地域等）に良い影響を与えているか	
2 表現・音声・話し方	①発音やイントネーションが明瞭で、音量や速度が適切か（1点）		5点
	②抑揚・間のとり方など強調点が工夫され説得力のある話し方になっているか（3点）		
	③視線が聴衆を向いて、自然であるか（1点）		
3 態度	ノンバーバルコミュニケーション（体の動きや表情等、非言語表現）に長けているか		5点

11 審査員（順不同、敬称略）

豊田市立市木小学校	校長	本林 初代（審査員長）
愛知県西三河県民事務所 総務県民課		岡元 敬子
豊田市教育委員会 学校教育課	指導主事	渡邊 温嫁
豊田市立堤小学校	拠点校指導員	酒井 美恵子
豊田市青少年健全育成推進協議会	会長	鈴木 雅弥

12 審査結果

大会審査結果 ※学校名の50音順

賞名	中学校名	学年	氏名	題 名
優秀賞 (5名)	旭中学校	3	鈴木 満手知	僕たちの地域
	小原中学校	3	横目 芽里奈	幸せを届けるために
	浄水中学校	3	金原 琉仁	健康の大切さ
	高橋中学校	3	岩附 咲花	共に生きる
	竜神中学校	3	外園 こ彩	「変わる」ということ
優良賞 (5名)	逢妻中学校	3	荒井 綾乃	私の弟
	稲武中学校	3	池嶋 美海	家族と共に介護
	猿投台中学校	3	黒岩 万奈葉	言葉がわかる面白さ
	下山中学校	3	和出 明咲実	私にできること
	藤岡南中学校	3	二宮 ゆい	大切な時間
奨励賞 (18名)	朝日丘中学校	3	森 琉晟	受験生となることに向けて
	足助中学校	3	菅崎 海音	動物と人の幸せを
	井郷中学校	3	加藤 浩基	大きな存在を胸に抱いて
	石野中学校	3	竹葉 允哉	地球の未来と僕達の未来
	梅坪台中学校	3	岡部 璃桜	多様性の尊重の履き違い
	上郷中学校	3	倉橋 杷七	教育の価値
	猿投中学校	3	青山 友梨香	消えない誹謗中傷
	末野原中学校	3	長坂 真帆	本当の私は
	崇化館中学校	3	松井 季朋	言葉の選び方
	高岡中学校	3	小林 碧	宇宙兄弟
	藤岡中学校	3	梅村 音巴	最近の若者の心は弱い
	豊南中学校	3	榎本 絢羽	スマだら生活からの脱却
	保見中学校	3	長谷 優希	よく見て、気づいてね
	前林中学校	3	中西 隆登	「花」の力
	益富中学校	3	土岐 彩乃	変わりゆく社会の中で
	松平中学校	3	深津 奏	支え合い、助け合う
	美里中学校	3	藤田 優海	素直に「ありがとう」が言える日まで
	若園中学校	3	神谷 奈那	他人も自分も気遣うために

◆特別審査員(奨励賞受賞者)による賞

【共感賞】岩附 咲花（高橋中学校）

◆豊田市青少年育成アドバイザー会の会員による賞

【WE LOVEとよた賞】和出 明咲実（下山中学校）

1 3 有志ボランティア（氏名 5 0 音順、敬称略）

昨年、一昨年の受賞者が、有志ボランティアとして、報告書のイラストやキャッチコピーの作成のほか、大会当日の司会進行、発表者補助等の運営に参加。

【令和 5 年度受賞者】

阿部 野乃花、川合 莉奈、二俣 七海

【令和 4 年度受賞者】

野村 侑希、増野 ひなた、原田 芽依

以上 6 名

1 4 参考

少年の主張愛知県大会

豊田市内大会で優秀賞を受賞した 5 名の作品を、西三河地区ブロック審査会へ推薦した。

その結果、豊田市から 1 名が少年の主張愛知県大会に出場した。

【発表審査】

日時 令和 6 年 8 月 2 3 日（金） 午後 0 時 3 0 分～午後 3 時 5 0 分

場所 新城地域文化広場 大ホール

結果 奨励賞 小原中学校 3 年 横目 芽里奈